

けんぱくものしりシート こと 箏

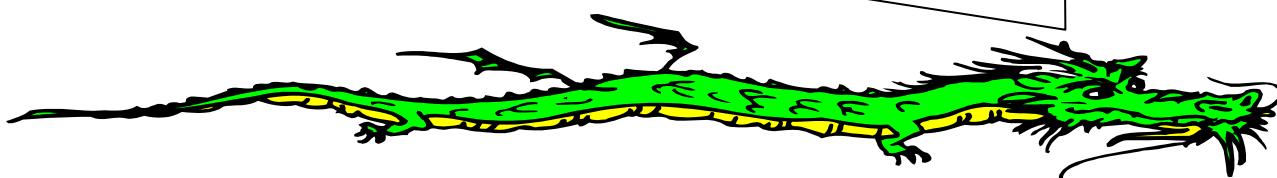
2012年6月

なんかつ
たいけんがくじゅうしつ
体験学習室—No.4

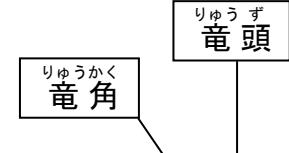


この箏は、ギター やバイオリンなどと同じ弦楽器（弦を鳴らして演奏する樂器）のなかまです。奈良時代（710～794年）には琵琶などといっしょに演奏されていました。

箏は形が龍に似ているので、樂器を龍に見たてて名前がつけられています。演奏する人から見て右側が頭、左側が尾です。



りゅうこう
竜甲
きり桐の木で作られています。
なか中はくりぬかれていて、うら側には穴
あが開いています。



げん
弦
おな ふと きぬいと ほん
同じ太さの絹糸を13本はります。
げん おく てまえ む いち に
弦は奥から手前に向かって一、二、
さん かぞ ぼんめ と
三…と数えますが、11本目は「斗」、
ほんめ い ぼんめ きん
12本目は「為」、13本目は「巾」と
なまえ
いう名前がついています。「十一」
ぼんめ げん ぼんめ げん りょうほう
は10本目の弦と1本目の弦の両方
ぼんめ
をさすことがあるので、11本目から
よ
はこのように呼ばれています。

いち に さん
…斗、為、巾

◇◆箏を弾いてみよう◆◇

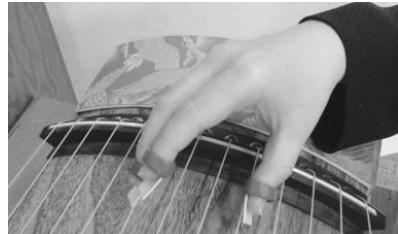
みぎて おやひび ひとさ ゆび なかゆび つめ
右手の親指と人差し指、中指に爪をつけます。

つめ ほうこう き
爪をつける方向に気をつけましょう。

りゅうかく
竜角から 2~3cm くらいはなれたところを

ひ 弾きます。

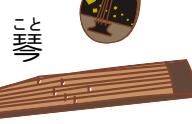
つめ ぞうげ
爪は象牙などで
作られます。



◇◆「箏」と「琴」のちがい◆◇

こと ほん げん ひだりて お みぎて えんそう がっさき むかし にほん
琴は7本の弦を左手で押さえ、右手で演奏する楽器です。昔、日本では

びわ こと こと げんがっさき
琵琶や箏、琴などの弦楽器をまとめて「こと」と呼んでいました。



へいあんじだい
平安時代（794~1192年）の終わりになると琴は使われなくなりますが、「こと」という音に「箏」と「琴」の両方の字が使われるようになりました。今、私たちが「こと」と呼んでいる楽器は「箏」をさしています。



へいあんじだい きぞく
平安時代の貴族たちは、箏や琵琶、笛などの合奏（2つ以上の楽器で
えんそう たの
演奏すること）を楽しんでいました。江戸時代（1603~1867年）にな
ること どくそう
ると、箏の独奏（1つの楽器だけで演奏すること）や、三味線や尺八といっ
えんそう おこな
しょに演奏することもさかんに行われました。ところが、明治時代（1868~
ねん
1912年）から西洋の音楽が日本に伝わり、さかんに演奏されるようになると、
こと ひ ひと すく
箏を弾く人は少なくなってしまいました。しかし最近では、学校の音楽の授
ぎょう かつどう
業やクラブ活動などで箏を演奏することも少しずつ増えています。みなさん
たいけんがくしゅうしつ こと ひ
も、体験学習室で箏を弾いてみませんか。

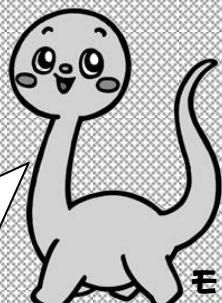
さんこう ほん
参考にした本『和楽器にチャレンジ！ 3 箏をひいてみよう』 江文社 2002年/
じっせん わがつき にゅうもん でんとうおんがく ちしき
『実践「和楽器」入門 伝統音楽の知識と箏・三味線・尺八の演奏の基本』 株式会社トーオン 2001年/ ほか

らいげつ がつ
来月（7月）の

けんぱくものしりシートは

ちしつ
地質一5だよ！

おたのしみに！



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>